

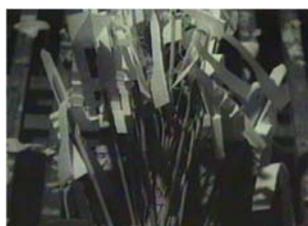
第46回 日本映像民俗学の会 諏訪大会

2023-11-10---12

【大会テーマ】
「諏訪信仰と縄文神話」



一般社団法人
日本映像民俗学の会
共催
諏訪市博物館/大昔調査会/スワニズム
協賛
井戸尻考古館



2023/10/20

第 46 回 日本映像民俗学の会 諏訪大会

【大会テーマ】

「諏訪信仰と縄文神話」

第 46 回の日本映像民俗学の会諏訪大会は、諏訪市博物館などとの共催で行うことになりました。

諏訪は中世からの諏訪神社の興隆で全国に知られた存在ですが、その信仰の源はさらに奥深く縄文までつながるとも言われています。

今回の大会は、アジア一連の柱立てとつながる「御柱祭」や天竜川水系の花祭り・霜月祭りと、諏訪信仰・諏訪芸能との結びつきを視野に入れて展開します。

さらに、諏訪の縄文・古代を映像でたどりながら、数十年に亘って培われてきた縄文土器の図像から神話を読み解き、当時の人たちがどのような世界観を持っていたのかを明らかにします。縄文ははたして現代とどうつながるのでしょうか？

〈主催〉 一般社団法人 日本映像民俗学の会

〈日程〉 2023年11月10日(金)～12日(日)

〈会場〉 諏訪市公民館1階 視聴覚室(60席)

〒392-0027 諏訪市湖岸通り5-12-18 Tel:0266-53-6219

※JR上諏訪駅より徒歩10分

【施設情報】 <https://www.city.suwa.lg.jp/soshiki/73/3247.html>

〈参加費〉 会員(諏訪市民以外の参加者)1日500円、諏訪市民は無料

〈共催〉 諏訪市博物館/大昔調査会/スワニミズム

〈協賛〉 井戸尻考古館

〈宿泊〉 上諏訪ステーションホテル

禁煙シングル15名+喫煙シングル5名=先着20名

料金(朝食付):10日(金)7,200円、11日(土)7,500円

〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り4-10-15 Tel.0266-57-0001

ホテル情報 → <https://www.kamisute.com/>

〈申し込み〉 一次締め切り:10/10(火)

【スケジュール概要】

11/10 (金) <歴史散歩+前夜祭>

〈歴史散歩〉縄文神話と諏訪信仰の聖地巡り

10:00 井戸尻考古館集合（中央線信濃境駅）

※電車経路

7:30 新宿駅発（あずさ3号）→9:36 小淵沢駅着 9:43 小淵沢駅発（7分待ち）

→（中央本線）9:47 信濃境駅着

10:00～12:20 **縄文土器から見る神話@井戸尻考古館** 案内：小松隆史館長

12:40 信濃境駅発→ 13:05 茅野駅着

13:15～14:15 昼食

14:15～16:45 **諏訪聖地を巡る**

神長官守矢史料館、ミシヤグジ総社、諏訪上社、諏訪前宮ほか

案内：石埜三千穂（スワニミズム事務局長）

〈前夜祭〉縄文神話の世界 17:15～19:00

会場：上諏訪ステーションホテル会議室（約30名）

17:15～17:20

開会挨拶：北村皆雄（日本映像民俗学の会 代表）

17:20～18:00

映面上映「縄文解説」（1989年）40分

18:00～19:00

講演：「土器から読み解く縄文神話－井戸尻文化の人・神・動物－」

小林公明（考古学者、井戸尻考古館元館長）

11/11 (土) <大会 1 日目> 10:00~17:30

会場：諏訪市公民館視聴覚室

●諏訪御柱とネパールの柱立て

10:00~11:10

「諏訪の御柱」(1993年) 60分

企画：諏訪市博物館 制作：ヴィジュアルフォークロア (北村皆雄監督)

「インドラジャトラーネパールの女神と柱立て」(1993年) 10分

企画：諏訪市博物館 制作：ヴィジュアルフォークロア

11:10~12:00

<議論：御柱とは何か>

原直正 (スワニミズム会長)、石埜三千穂 (スワニミズム事務局長)

≪12:00~13:00 休憩 (昼) ≫

13:00~

●映画とディスカッション

「映画は民俗芸能をどうとらえてきたかー記録の功罪を検証する」

13:00~16:05 ※前説：各5分

「山のまつり」(1953年) 20分 岩波映画

【解説】北村皆雄

「花祭をたづねて」(1930年) 12分 宮本馨太郎

【解説】山上垂紀

「花祭ー中在家」(1934年) 13分 渋沢敬三

【解説】未定

「冬の夜の神々の宴」(1969年) 37分 野田真吉

【解説】亘純吉

「遠山霜月祭ー下栗編」(2009年) 30分 北村皆雄

【解説】北村皆雄

「霜月祭りの里」(1988年) 18分 大塚正之

【解説】大塚正之

「地主神たちの饗宴：霜月祭」(1994年) 20分 牛島巖

【解説】牛島巖

≪16:05~16:15 休憩 ≫

16:15~17:30 ディスカッション

<登壇者> 牛島巖、大塚正之、北村皆雄、田中晋平

<司会> 亘純吉

18:00~ 懇親会

焼とり酒房 鳥せん (諏訪市大手 1-12-5)

11/12 (日) <大会 2 日目> 9:30~16:30

会場：諏訪市公民館視聴覚室

8:30~9:30 総会

9:30 ~12:00

●映像で見る諏訪の歴史

「映像でたどる諏訪の歴史(原始古代編)」LCV、大昔調査会、諏訪考古学研究会
(2021年) 67分

「諏訪」(観光映画)岩波映画(1966年)25分 ※16mmフィルム

●黒曜石の世界

「道が作った下諏訪」下諏訪町立諏訪湖博物館、大塚正之(2017年)15分

「星ヶ塔遺跡 発見100周年—黒曜石鉱山を発見した歴史と物語—」
エルシーブイ株式会社、企画：下諏訪町(2020年)17分

<解説> 高見俊樹(大昔調査会理事長)、宮坂清(下諏訪町立諏訪湖博物館館長)

≪12:00~13:00 休憩≫

13:00~15:00

●特集 修験と花祭・霜月祭 —天竜川水系の芸能に修験/諏訪神楽の幻影を追う

13:00 ~15:00

「修験 羽黒山秋の峰」北村皆雄作品(2005年)60分

「花祭り—愛知県北設楽郡東栄町月」監修:山本ひろ子(1992年)45分

「大神楽—白山籠り」ヴィジュアルフォークロア提供(1990年)5分

「生まれ清まり」ヴィジュアルフォークロア提供(2005年~2008年)10分

≪15:00~15:15 休憩≫

15:15 ~16:15

<解説> 修験・花祭・霜月祭 そして失われた諏訪芸能

北村皆雄、宮嶋隆輔(民俗芸能研究)

16:15~16:30 質疑応答

<16:30 解散>